



2020年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年7月3日

上場会社名 暁飯島工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1997 URL <http://www.eazima.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 植田 俊二
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理統括部長 (氏名) 片桐 倫明 (TEL) 029-244-5111
 四半期報告書提出予定日 2020年7月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年8月期第3四半期の業績 (2019年9月1日~2020年5月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年8月期第3四半期	6,770	19.5	902	40.7	895	40.6	559	28.3
2019年8月期第3四半期	5,664	22.5	641	60.2	636	52.4	435	43.2
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2020年8月期第3四半期	278.32		—					
2019年8月期第3四半期	219.92		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年8月期第3四半期	9,044	5,009	55.4
2019年8月期	8,690	4,501	51.8

(参考) 自己資本 2020年8月期第3四半期 5,009百万円 2019年8月期 4,501百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年8月期	—	0.00	—	45.00	45.00
2020年8月期	—	0.00	—	—	—
2020年8月期(予想)	—	—	—	40.00	40.00

(注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2 2019年8月期期末配当金の内訳 普通配当 30円00銭 特別配当 15円00銭

3. 2020年8月期の業績予想 (2019年9月1日~2020年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,000	5.3	900	24.0	900	24.3	550	12.6	274.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2020年8月期3Q	2,200,000株	2019年8月期	2,200,000株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2020年8月期3Q	214,005株	2019年8月期	186,372株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2020年8月期3Q	2,009,931株	2019年8月期3Q	1,982,228株
------------	------------	------------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
3. 補足情報	10
(1) 受注及び売上の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的感染拡大により、ロックダウンや外出自粛要請等によるヒトやモノの移動制限の影響で経済活動の停滞が続いております。また、米中の貿易と投資をめぐる緊張状態の見通しが不確実性を増しており、世界全体で景況感が悪化して経済活動が更に弱まる先行きが予想されております。

建設業界におきましては、政府建設投資及び民間建設投資は一定の水準を維持しておりますが、慢性的な技術労働者不足と建設資材の価格高騰に伴う建設コストの上昇により受注競争が激化し、依然として厳しい経営環境が続いております。また、長時間労働等、働き方改革及び生産性向上への取り組みは業界全体での課題となっております。さらに、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せないうえ、政府建設投資及び民間建設投資の動向、景気悪化による工事の中断等予断を許さない状況が続くものと思われま。

このような状況のもと、当社は引き続き工事利益率及び営業利益率の向上を目標に、受注時採算性の強化、原価管理及び施工管理の徹底、諸経費削減などの諸施策を実施してまいりました。

その結果、当第3四半期累計期間の業績につきましては、受注高は前年同四半期比28.9%増加の54億66百万円となり、売上高も前年同四半期比19.5%増加の67億70百万円となりました。

損益面におきましては、売上高の増加及び工事利益率の向上などから、営業利益は前年同四半期比40.7%増加の9億2百万円、経常利益も同じく40.6%増加の8億95百万円となりました。最終損益につきましても、投資有価証券等の評価損(特別損失)が発生したものの、前年同四半期比28.3%増加の5億59百万円の四半期純利益となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(設備事業)

設備事業の受注工事高は前年同四半期比28.9%増加の54億66百万円となりました。完成工事高は前年同四半期比18.6%増加の66億70百万円となり、営業利益は前年同四半期比32.3%増加の10億79百万円となりました。

(太陽光発電事業)

太陽光発電事業の売上高は前年同四半期比160.8%増加の99百万円となり、営業利益は前年同四半期比69.1%増加の24百万円となりました。

(その他事業)

その他事業の売上高は前年同四半期比5.3%減少の0百万円となり、営業利益は前年同四半期比15.3%減少の0百万円となりました。

なお、各セグメントに配分していないセグメント損益の調整額は、全社費用の2億2百万円であり、主に各セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期会計期間における資産は、前事業年度末に比べ3億54百万円増加し、90億44百万円となりました。その要因は、主に現金預金が6億80百万円増加したことによるものであります。

負債は、前事業年度末に比べ1億53百万円減少し、40億35百万円となりました。その要因は、主に仕入債務が1億6百万円、未成工事受入金が1億77百万円それぞれ減少したことによるものであります。

また、純資産は、前事業年度末に比べ5億8百万円増加し、50億9百万円となりました。その要因は、主に四半期純利益の計上に伴う利益剰余金が4億68百万円増加したことによるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期累計期間における現金及び現金同等物は、6億80百万円増加し44億11百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前四半期純利益を計上し、仕入債務及び未成工事受入金が減少したものの、売上債権が減少したことなどから7億17百万円の収入超過（前年同四半期は7億38百万円の収入超過）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の取得による支出などから12百万円の支出超過（前年同四半期は3億91百万円の支出超過）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の返済などから25百万円の支出超過（前年同四半期は3億66百万円の支出超過）となりました

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年8月期の業績予想につきましては、現時点において新型コロナウイルス感染症の拡大による影響はないものと考えており、2020年3月26日の「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました通期の業績予想を据え置くこととしますが、もし修正すべき事実が発生した場合速やかに開示いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年8月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	3,744,587	4,424,636
受取手形・完成工事未収入金等	1,404,612	1,063,560
有価証券	—	32,914
未成工事支出金	180,019	108,407
その他	146,979	288,110
貸倒引当金	△19,170	△15,310
流動資産合計	5,457,028	5,902,319
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	1,188,844	1,190,089
減価償却累計額	△714,843	△737,413
建物・構築物(純額)	474,001	452,675
機械及び装置	459,225	459,225
減価償却累計額	△62,945	△98,016
機械及び装置(純額)	396,279	361,209
土地	1,866,065	1,866,005
その他	21,274	21,274
減価償却累計額	△15,628	△17,149
その他(純額)	5,645	4,124
有形固定資産合計	2,741,992	2,684,014
無形固定資産	18,250	16,758
投資その他の資産		
投資有価証券	372,736	352,717
繰延税金資産	42,178	33,316
その他	132,149	125,252
貸倒引当金	△73,840	△69,640
投資その他の資産合計	473,224	441,646
固定資産合計	3,233,467	3,142,419
資産合計	8,690,496	9,044,738

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年8月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	2,239,340	2,132,761
短期借入金	80,000	—
1年内返済予定の長期借入金	195,040	282,032
1年内償還予定の社債	100,000	100,000
未払法人税等	161,595	155,052
未成工事受入金	436,810	258,882
完成工事補償引当金	7,180	8,210
賞与引当金	88,741	39,370
役員賞与引当金	11,060	—
その他	78,763	161,907
流動負債合計	3,398,531	3,138,215
固定負債		
社債	180,000	200,000
長期借入金	517,480	600,776
退職給付引当金	91,638	93,490
その他	1,698	3,016
固定負債合計	790,816	897,282
負債合計	4,189,347	4,035,498
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,408,600	1,408,600
資本剰余金	19,383	26,039
利益剰余金	3,292,510	3,761,292
自己株式	△152,397	△189,069
株主資本合計	4,568,095	5,006,863
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△66,947	2,377
評価・換算差額等合計	△66,947	2,377
純資産合計	4,501,148	5,009,240
負債純資産合計	8,690,496	9,044,738

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2018年9月1日 至2019年5月31日)	当第3四半期累計期間 (自2019年9月1日 至2020年5月31日)
売上高		
完成工事高	5,625,538	6,670,011
その他の事業売上高	39,072	100,320
売上高合計	5,664,610	6,770,332
売上原価		
完成工事原価	4,678,659	5,447,789
その他の事業売上原価	23,933	75,111
売上原価合計	4,702,593	5,522,901
売上総利益	962,017	1,247,430
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び手当	128,983	142,713
賞与引当金繰入額	10,370	12,670
退職給付費用	7,324	7,311
貸倒引当金繰入額	2,330	△3,860
その他	171,389	186,132
販売費及び一般管理費合計	320,398	344,967
営業利益	641,618	902,463
営業外収益		
受取利息	1,380	1,580
受取配当金	2,689	3,730
投資有価証券売却益	—	1,701
投資有価証券償還益	—	4,371
仕入割引	1,362	630
受取地代家賃	6,392	6,567
貸倒引当金戻入額	9,219	4,200
その他	4,279	5,486
営業外収益合計	25,324	28,269
営業外費用		
支払利息	15,898	12,914
有価証券評価損	—	10,783
投資有価証券売却損	3,098	3,635
投資有価証券評価損	6,466	3,346
その他	4,831	4,922
営業外費用合計	30,294	35,602
経常利益	636,648	895,129
特別利益		
有形固定資産売却益	—	114
特別利益合計	—	114
特別損失		
有形固定資産除却損	—	90
投資有価証券評価損	—	53,221
会員権評価損	—	2,000
特別損失合計	—	55,312
税引前四半期純利益	636,648	839,932
法人税、住民税及び事業税	186,974	272,532
法人税等調整額	13,742	8,003
法人税等合計	200,716	280,536
四半期純利益	435,931	559,395

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2018年9月1日 至 2019年5月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	636,648	839,932
減価償却費	33,819	64,334
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△6,889	△8,060
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	410	1,030
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△49,410	△49,371
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△14,280	△11,060
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	1,905	1,851
受取利息及び受取配当金	△4,070	△5,311
支払利息	15,898	12,914
有価証券評価損益 (△は益)	—	10,783
投資有価証券売却損益 (△は益)	3,098	1,934
投資有価証券評価損益 (△は益)	6,466	56,567
投資有価証券償還損益 (△は益)	—	△4,371
有形固定資産売却損益 (△は益)	—	△114
有形固定資産除却損	—	90
会員権評価損	—	2,000
売上債権の増減額 (△は増加)	△168,825	289,271
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	14,021	71,612
仕入債務の増減額 (△は減少)	△343,370	△106,579
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	△87,565	△177,928
未収消費税等の増減額 (△は増加)	96,225	—
未払消費税等の増減額 (△は減少)	52,602	6,363
その他	692,760	5,694
小計	879,444	1,001,584
利息及び配当金の受取額	4,069	5,302
利息の支払額	△16,226	△12,872
法人税等の支払額	△128,640	△276,288
営業活動によるキャッシュ・フロー	738,647	717,725
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	1,000	—
有形固定資産の取得による支出	△295,626	△1,515
有形固定資産の売却による収入	—	174
無形固定資産の取得による支出	△6,050	△3,500
投資有価証券の取得による支出	△99,790	△130,207
投資有価証券の売却及び償還による収入	5,215	121,826
その他	3,849	699
投資活動によるキャッシュ・フロー	△391,403	△12,522

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2018年9月1日 至 2019年5月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年5月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△300,000	△80,000
長期借入れによる収入	200,000	470,000
長期借入金の返済による支出	△237,170	△299,712
社債の発行による収入	100,000	100,000
社債の償還による支出	△70,000	△80,000
自己株式の取得による支出	△2	△43,688
配当金の支払額	△59,703	△91,752
財務活動によるキャッシュ・フロー	△366,875	△25,153
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△19,631	680,049
現金及び現金同等物の期首残高	4,226,477	3,731,587
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,206,845	4,411,636

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2020年4月16日開催の取締役会において自己株式を取得することを決議し、2020年4月17日付けで、自己株式立会外買付取引 (ToSTNeT-3) により、自己株式35千株を取得いたしました。この結果、自己株式は単元未満株式の買取による増加及び譲渡制限付株式報酬としての処分による減少と併せ、当第3四半期累計期間において36,671千円増加し、当第3四半期会計期間末において189,069千円となっております。

3. 補足情報

(1) 受注及び売上の状況

①受注実績(累計)

区分	前第3四半期累計期間 (自 2018年9月1日 至 2019年5月31日)		当第3四半期累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年5月31日)		増減 (△は減)		(参考) 前事業年度 (2019年8月期)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	増減率 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
設備事業								
建築設備工事	1,937,502	45.7	3,260,013	59.7	1,322,511	68.3	2,306,602	34.5
リニューアル工事	2,040,234	48.1	1,919,733	35.1	△120,501	△5.9	4,060,626	60.6
土木工事	—	—	—	—	—	—	—	—
プラント工事	—	—	—	—	—	—	—	—
ビルケア工事	263,299	6.2	286,335	5.2	23,035	8.7	329,830	4.9
設備事業合計	4,241,036	100.0	5,466,081	100.0	1,225,044	28.9	6,697,058	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②売上実績(累計)

区分	前第3四半期累計期間 (自 2018年9月1日 至 2019年5月31日)		当第3四半期累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年5月31日)		増減 (△は減)		(参考) 前事業年度 (2019年8月期)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	増減率 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
設備事業								
建築設備工事	2,624,297	46.3	3,051,732	45.0	427,434	16.3	3,745,624	49.3
リニューアル工事	2,757,379	48.7	3,356,045	49.6	598,665	21.7	3,439,485	45.3
土木工事	—	—	—	—	—	—	—	—
プラント工事	—	—	—	—	—	—	—	—
ビルケア工事	243,861	4.3	262,234	3.9	18,373	7.5	332,287	4.4
設備事業合計	5,625,538	99.3	6,670,011	98.5	1,044,472	18.6	7,517,397	99.0
その他の事業								
太陽光発電事業	38,122	0.7	99,420	1.5	61,298	160.8	76,505	1.0
不動産事業	950	0.0	900	0.0	△50	△5.3	1,250	0.0
その他の事業合計	39,072	0.7	100,320	1.5	61,248	156.8	77,755	1.0
合計	5,664,610	100.0	6,770,332	100.0	1,105,721	19.5	7,595,152	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。